

令和4年度
第1回 港区 区政会議
防災・防犯部会

令和3年度の施策・事業の評価について

戦略2－1 防災対策の強化

（１）地域防災の活動支援

<令和3年度の目標>

地域の自主防災組織が主体的に防災訓練（避難所開設訓練）及び防災学習会を実施した
地域の数：全11地域

- ・地域が主体的に避難所開設訓練に取り組んだ地域

〔目標〕 11地域 ⇒ 〔実績〕 6地域

- ・地域が主体的に地区防災計画を活用して防災学習会を実施した地域

〔目標〕 11地域 ⇒ 〔実績〕 1地域

<分析> 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、密を避けるため集合型の訓練及び学習会の実施が困難な状況であった。

<改善策> コロナ禍においても実施が可能な方法を地域と協働して検討する。
コロナ禍に対応するために作成した動画をHP等で周知することで、集合を必要としない地域防災活動を支援する。

戦略２－１ 防災対策の強化

（２）防災リーダーの育成

＜令和３年度の目標＞

防災学習を受けた中学生のうち「災害時の役割等を理解した」と答えた生徒の割合：
90%以上

- 新任地域防災リーダー研修会：0回（中止）
- 中学校での防災学習（ジュニア防災リーダー講習会）：1回（1校）
- 防災サポーター登録企業の登録：0社
- 防災学習を受けた中学生のうち「災害時の役割等を理解した」と答えた生徒の割合
〔目標〕 90%以上 ⇒ 〔実績〕 95.4%

戦略２－１ 防災対策の強化

（３）津波避難ビルの確保

＜令和３年度の目標＞

新たに指定した津波避難ビルの数：１箇所

- ・新たに指定した津波避難ビルの数

〔目標〕 １箇所 ⇒ 〔実績〕 ０箇所

（働きかけた施設数：２箇所）

＜分析＞ 新型コロナウイルスの感染拡大の影響による感染リスクを避けるため、地域との対面形式での連携や津波避難ビル指定候補の関係者への働きかけが十分に行えなかった。

＜改善策＞ 新型コロナウイルスの感染状況を注視しながら、新規の津波避難ビルの指定に向けた働きかけを継続する。

戦略2－1 防災対策の強化

(4) 福祉避難所の設置運営支援

＜令和3年度の目標＞

福祉避難所の防災学習会および設置・運営訓練等を実施した数：1施設

- 福祉避難所等の防災学習会および訓練等を実施した数

〔目標〕 1施設 ⇒ 〔実績〕 4施設

戦略2－1 防災対策の強化

(5) 防災広報・啓発

<令和3年度の目標>

区民モニターアンケートにおいて、「災害の備えとして港区の広報紙やホームページ、地域防災学習会が参考になった」と回答した割合：60%以上

- ・区広報紙の特集号の作成、配布：1回

- ・区民モニターアンケートにおいて、「災害の備えとして港区の広報紙やホームページ、地域防災学習会が参考になった」と回答した割合

〔目標〕 60%以上 ⇒ 〔実績〕 63%

戦略2－1 防災対策の強化

（6）津波による浸水区域外における災害時避難所等の確保

＜令和3年度の目標＞

- ・津波災害時の災害時避難所の確保に向けた2次避難・受入計画の策定
- ・2次避難・受入計画に基づく図上訓練を実施した区の数（24区）

- ・津波浸水時の災害時避難所の確保に向けた2次避難・受入計画の策定

- ・2次避難・受入計画に基づく図上訓練を実施した区の数

〔目標〕 24区 ⇒ 〔実績〕 避難区：8区

戦略2-2 防犯対策の強化

(1) 地域防犯・安全対策

<令和3年度の目標>

区民モニターアンケートにおいて、「街頭犯罪に対する備えを日ごろから行っている」と回答した割合：50.3%以上（かつ前年度実績以上）

- ・警察と連携してツイッター・ホームページ等で区内の犯罪情報や防犯意識を高めるための情報を発信・子ども見守り隊活動の実施校下：11校下
- ・街頭防犯カメラの新設：3台
- ・地域安全センターとの連携強化：12カ所
- ・区民モニターアンケートにおいて「該当犯罪に対する備えを日ごろから行っている」と回答した割合

〔目標〕 50.3%以上 ⇒ 〔実績〕 63.1%

戦略２－３ 歩行や移動の安全性の確保

（１）弁天町駅周辺のバリアフリーに向けた取組

<令和３年度の目標>

車いす利用者（歩行者）の国道43号の横断による年間交通事故０件を継続

- ・「大阪市弁天町地区交通バリアフリー基本構想」の着実な推進に努める。

特に、弁天町駅前交差点については、地下道のエレベーター整備による改善をめざした取組を進めるとともに、暫定的措置として車いす利用者が地下鉄弁天町駅ホームを利用して国道43号を横断できる取組を継続する。

- ・ 車いす利用者（歩行者）の国道43号の横断による年間交通事故０件を継続

〔目標〕 ０件 ⇒ 〔実績〕 ０件

戦略2-4 生活環境の向上と改善

(1) 特定空家対策

<令和3年度の目標>

- ・区民からの通報・相談のあった空家の調査を実施し、空家の状態に応じて、所有者等に適切な指導を実施。
- ・区民モニターアンケートにおいて、周辺の特定空家等の建物に対して不安などを感じていると回答した割合：12.9%以下（かつ前年度実績以下）
- ・特定空家等の解体や補修等による是正件数：5件以上

- ・特定空家新規対応件数：14件

- ・区民モニターアンケートにおいて、周辺の特定空家等の建物に対して不安などを感じていると回答した割合

〔目標〕 12.9%以下 ⇒ 〔実績〕 11.1%

- ・特定空家等に解体や補修による是正件数

〔目標〕 5件以上 ⇒ 〔実績〕 9件